



NHKアナウンサー 古屋和雄氏を特別町民に！

過日行われた6月議会で、6人目の特別町民にNHKアナウンサー 古屋和雄氏が推挙され承認されました。



古屋和雄氏は、本町小立出身で、現在はNHK放送センターアナウンサー室エグゼクティブアナウンサーとしてアナウンサー室を取りまとめであり、放送文化の普及と発展に努めています。テレビ・ラジオで多く番組を担当する傍ら、全国各地の講演やシンポジウムに参加し、本町で開催される事業に協力をいただいております。

また、その活動や著書の中で本町の紹介もしていただき、町の発展とPRにも大きく寄与されています。これらの業績に対し特別町民の称号を付与し、町のブレンとして活躍するに値する方であります。

町の第三源泉掘削成功し 来年1月から配湯

小立地区の前町民ふれあいセンター東側で昨年6月から行っていましたが、第三源泉の掘削が成功しました。

流出量は、1分間で127・6Lで、温度は30・2。泉質は、カルシウム、ナトリウム、塩化物、硫酸塩泉。効能は、神経痛、関節痛、慢性消化器、慢性婦人病、動脈硬化症等に効果



のある温泉です。

現在山梨県に温泉動力の申請をしており、その許可を得て、温泉施設内の工事と配管工事を行ない、来年1月には配湯して、各施設で使用できるよう事業を進めています。

「農の駅」JA北富士物産館に 農産物直売所が7月1日にオープン！

JA北富士が河口の漕艇場入口で営業しているJA物産館。この物産館で、町の農産物を販売することになりました。

町には、特産品になる農産物がたくさんあります。プロッコリー、カリフラワー、スイートコーンなどは「甲斐のこだわり」環境農産品の認定も受けていますが、市場出荷されているため認知度が高くありませんでした。

そこで、町ではJA北富士と協力して、町自慢の農産物を町民を含めて認識していただくと共に、多くの方々に食べていただき、「地産地消」運動を大いに進めていこうと、JA物産館「農の駅」を町農産物の直売所として7月1日、リニューアルオープンします。



町民の皆様も是非、足を運んで見て下さい。また、この物産館で農産物を販売したいという方の受入もしているそうですので、ご希望の方はJA北富士（721439）へ直接申し込んでください。

河口湖北岸にさくら公園！

町では、富国生命が河口湖北岸、長浜トンネル周辺に所有している土地を取得し、仮称「さくら公園」を建設して計画を進めています。

この6月議会で土地取得費と基本計画費などの補正予算を計上し、社団法人「富士自然動物園協会」や財団法人「日本さくらの会」などの協力を得ながら、この地を拠点に大石地区までを立体的なさくらの名所にしていく構想です。

ある程度の具体的な計画等が出てきましたら、この紙面を通じてお知らせします。



生涯学習館・子ども未来創造館 建設工事がいよいよ始まる！

町の生涯学習活動の新しい拠点となる、生涯学習館と子ども未来創造館の建設工事の起工式が6月28日に行われ、来年3月20日完成に向けて工事が始まりました。

この建設工事は、一般競争入札で行われ、早野組・加取・梶原工業所共同事業体が9億7209万円で落札しました。財源構成は、県産材を多用することで、林野庁の木造公施設整備事業による2億5200万円の県補助を受けることができました。

建物は、木造一部2階建て。延べ床面積は、生涯学習館が1827.484㎡、子ども未来創造館が1122.066㎡の計2949.55㎡です。

建物の特徴ですが、生涯学習館では山梨県産材の唐松の大断面集成材と鋼（はがね）製ケールを用いたハイブリッド構造による張弦梁を採用し、柱や間仕切りを最小限とした開放的な空間を木造建築で創造するものになっています。

子ども未来創造館も、山梨県産材を活用した構造で、子どもの創造性や運動能力を高め、各種体験活動ができるよう、クライミングウォールや遊具、視聴覚機材も用意しています。また、子育て中の親御さん等が交流できるよう授乳室や赤ちゃんも一緒に入れるトイレも用意されています。

また、両館とも、壁や天井等に松くい虫被害材や間伐材等の未利用資源を製炭してボード状とした、ホルムアルデヒド等のシックハウス原因物質を吸着する性質や難燃性のある「サイエンスボード」を使用するとともに、震度6強の地震にも耐えられる強度を有する構造になっています。



生涯学習館は主に図書館ですが、本の貸し借りを簡単にするための自動貸出機を2機配しています。また、図書の本盗難を防止するために、入口に入退館ゲートを設置してい

ます。一般書架コーナーと子ども読書コーナーに学習室が3部屋、窓際には読書カウンターを設けています。

子ども未来創造館には、集会室、児童クラブ室、遊戯室、視聴覚室、創作活動室など、子どもたちが体験したり、遊びや学習のできる部屋も設けています。この児童クラブ室と遊戯室はスライディングドアで仕切られ、これを開放すると、359㎡の広さになります。



満100歳おめでとう！ 小佐野仲枝さん



勝山にお住まいの小佐野仲枝さんは、明治38年6月24日生まれで、満100歳を迎えられました。

町では、小林助役が小佐野さんのお宅を訪問し、仲枝さんのご子息である小佐野友三郎さんに記念品を贈りました。仲枝さんの益々のご長寿を記念します。



バスケットボール交流イベント 熱戦！ラベンダーカップ

6月13日(月)

町民体育館で、昨年に引き続きバスケットボール交流大会、第2回ラベンダーカップ」がおこなわれました。当日は普段のゲームと異なり、健康科学大のダンスサークル「m-JOJO」折井さんの音楽プロデュースのもと、音楽をかけた中でのゲームを実施。小学生から一般まで、16チーム200名近い参加者が一夜限りのバスケットボールイベントを楽しみました。



【大会結果】

- 男子優勝「球遊会」「ブレイメン」
- 「ワイラマチオ(健科大)」
- 女子優勝「ワイルドベリーズ(湖北中)」
- 「健康科学大バスケット部」

なお、7月17日(日)にはミニバスケットボール交流大会「ラベンダーJrカップ」が実施されます。

問合先 町体育協会バスケット部
事務局(流石) 72,6053